

歯止めかからず、滝沢地区の高齢化率 33.64%に !!

一関市の令和元年度在宅高齢者実態調査(2019. 10. 1 調査基準日)結果から、滝沢地区の状況を本誌で初めて取り上げた2016年の調査結果と比較してみた。

3年前との高齢化比率の比較で滝沢は2.61%増で、真滝地域の2.23%増より大きく、真滝地域の高齢化を高めている。旧市内8地域は1.68%増、一関市全体の増も2.23%と滝沢に比べ低いことから滝沢としてより高齢化が進むのが気にかかる。

2019年度 在宅高齢者実態調査(2016年度比較)

地区	人口(人)		65歳以上人口(人)		高齢化率(%)		認知症高齢者(人)		日中独居高齢者(人)		ひとり暮らし高齢者(人)		高齢者のみ世帯(世帯)	
	2019	2016	2019	2016	2019	2016	2019	2016	2019	2016	2019	2016	2019	2016
一関市全体	115,822	121,411	41,657	40,966	35.97	33.74	713	816	550	617	4,976	4,545	4,903	4,519
旧市内8地域	56,586	58,177	17,806	17,332	31.47	29.79	241	251	171	182	2,426	2,224	2,206	2,146
真滝地域	12,138	12,418	3,767	3,576	31.03	28.80	41	35	47	36	424	385	458	456
三 関	3,328	3,253	702	647	21.09	19.89	11	9	23	17	97	85	193	106
狐禅寺	1,274	1,317	435	416	34.14	31.59	3	2	2	2	36	34	43	54
滝 沢	2,675	2,784	900	864	33.64	31.03	9	4	6	6	101	81	98	90
7区	651	678	207	198	31.80	29.20			6	6	19	21	26	19
8区	496	522	182	176	36.69	33.72			0	0	19	15	15	13
9区	387	383	129	128	33.33	33.42	略	略	0	0	7	5	13	12
10区	641	658	197	187	30.73	28.42			0	0	31	23	24	25
11区	283	299	111	101	39.22	33.78			0	0	13	9	11	13
水口区	217	244	74	74	34.10	30.33			0	0	12	8	18	8
真 柴	4,861	5,064	1,730	1,649	35.59	32.56	18	20	16	11	190	185	222	206
12区	439	471	164	155	37.36	32.91	略	略	0	0	24	24	22	42

新型コロナウイルス相談・受診の目安 -厚生労働省-

今、国民の最大の関心事である新型コロナウイルス、いつこの滝沢にやってくるとも限りません。この感染症について、厚生労働省はどのような症状の時に相談や受診すべきか、その目安を取りまとめ、2月17日、公表しました。

相談・受診の目安

- かぜの症状や37度5分以上発熱4日以上
- 強いだるさや息苦しさ

2日以上

- 高齢者
- 免疫抑制剤や抗がん剤など投与
- 糖尿病・心不全・呼吸器疾患の持病ある 透析を受けている

早め

- 妊婦

受診前に心がけて欲しいこと

発熱など風邪の症状が見られる場合

学校・会社休み 外出を控えること

正しく恐れよう!



知ってる? “介護予防支援”

要支援1,2の認定を受けた方が、自宅で介護予防のためのサービスを利用する場合にケアプラン(介護予防サービス計画)の作成やサービス事業所との連絡・調整などを行うサービス。

やりがいを感じることに

「創る」ことが含まれると「やったかい」を感じる。少しは「真似」が入っても自分で創作部分があるとやった気分がいい。半製品の材料を組み立てる日曜大工が流行るのもそう、俳句や川柳等の趣味で腕を磨くのもそう...いずれカネをかけずに時間をかけての余暇の活用を考えたい。(東)

みんなで担おう! 魅力の滝沢!!

故蜂谷艸平氏の貴重な資料をいただく



滝沢川が流れるすぐそばの館下に故蜂谷艸平氏所有の古いプレハブの建物がある。近く取り壊すと聞きつけたので、ご遺族からお許しいただき、

2月13日に滝沢地域振興協議会の関係有志で収蔵されている資料の中から郷土関係の貴重と思われるものを選び出し、とりあえず滝沢市民センターに保管することにした。

早速活用、故蜂谷艸平氏の貴重な資料

故蜂谷艸平氏の資料に一関地方の歴史を扱った紙芝居があり、その中に藤沢町大籠を舞台とした潜伏キリシタンの内容のものがあつた。2月13日に開かれた11区元気いきいき教室では、当区にはキリシタン塚が残っていることもあり、前区長の阿部勇平氏の名調子で早速この紙芝居が演じられ大好評であつた。



若返り研修 —滝沢地区福祉活動推進協議会—

滝沢地区福祉活動推進協議会主催する「若返り研修」は、2月23日(日)10時過ぎから山王温泉・瑞泉郷に滝沢住民46人が参加して開かれた。スポーツ指導員の須藤光子氏を講師に腹式呼吸、ひざ上げ、腕と肩回しなど家庭でできる軽体操を教わったあと、懇親会が行われ、楽しいひと時を過ごした。



水口区「ゆうゆうサロン」

2月18日水口集会所での2月定例行事です。語り部の菅原泰子さんをお呼びし、「狸の恩返し」と「鬼岩」を聞き、「カメラの見たサロン」と題し今年1年間の行事のビデオを鑑賞しました。



たまり場訪問シリーズ⑩ 栄友会

発足して30年余り、毎週1回5人が集まり、上野亮子先生指導のもと練習を重ね、今年の秋に向け「みれん船」を、健康のためにも頑張っています。



(連絡先)阿部たま子 ☎21-3624

防災指導委員(AID)の活用を

8区の鈴木克子さんは、住民への訓練指導、災害時に自主防災組織の災害対応等の手助けや運営指導などの役割を担う防災指導委員の資格を得ました。消防署と避難・避難所の運営等のパイプ役をします。



生活福祉部会、この1年を振り返って

毎月「滝ちゃんのかから版」発行、「シバザクラとキリシタン塚を巡るウォーキング」と「しめ飾りづくり(教育文化部共催)」に9人の部員とセンター職員で取り組んだ1年でした。

- ・かわら版の制作には、仕分け作業を含めて毎月2回の取り組みでした。皆さん生活福祉の向上、各地区・各種グループの活性化に役立ったでしょうか？
- ・ウォーキングとしめ飾りづくりは、滝沢の良さの再発見となり地区民の誇りづくりになればという取り組みでした。

今年度最後の編集会議でも、より役立つ記事内容は何か、またどんなイベント(例:中身を工夫した料理教室)が地区民の絆づくりとなり住みよい滝沢につながるか考えながら取り組もうと話しました。(部会長・東海林)

白菜と豚肉グツグツ キムチ鍋 食べれば心もあつたまるなり

米倉幹雄